



子育てチャンネル

「おはなこ保育園」のママ(ピピ)対談してみました

在籍3年になるメンバー3人でおしゃべりしながら、読み聞かせについて話し合ってみました。

—なぜピピ？—

F 引越してくる前から読み聞かせのサークルに入っていて…。ここにきて「ピピ」って名前がかわいくなってたの。

M 私は子どものころに母親から「長靴下のピピ」を毎日寝る前に呼んでもらっていた。どんな話だったか覚えていないけれど…。(笑)。懐かしいネーミングだったこともあって、ピピに入れてもらった。

J 私は0歳からの読み聞かせとか、聞く側で参加していた時にあっち側(読み手の人たちがいきいきして…。)手遊びとかいるいるやっっているのが「お母さんたちすごい！」って…。「あっち側に行きたい」って思ったのがきっかけかなあ。

—読み聞かせと子育てについて

F (0歳からの読み聞かせなど) 本も大事だけれど、育児をする場の一つだよな。その中に本があったらうれしいって感じで。大人の目もたくさんあるしね。

J そう、そう。「0さい」に行くと、子どもがちよるちよろしくも、読むのを聞いていなくても「いいよー」って雰囲気がある。読み手になってからも

子どもの様子次第で、「読めそうなら読んで」って感じがなんだか居心地いい、というか…。

M 家でも読んでる？

F 寝る前にねえ。でもさあ、ウチは3番目の子が絵本を読んでほしい年齢なのに、上の子(4年生)の予定に合わせて動くから、9時までに寝させるのが大変で…。9時にな

ったら、「もう読めないよ！」の連発。

M 分かる、分かる。ウチも同じ！…で、結局読めていない。夫からは「読み聞かせやっている人なのに…」って言われる(笑)。

F 気持ちはあっても、出来ない日もあるよね。

M それでも怒りながら読む日もあって

…。でも読んでいるうちに自然と絵本の世界に自分が入っていて、最後には気持ちが落ち着いている。

J 絵本っておもしろいよねえ。

F だから子どもが大きくなったらから(読んであげるのを)止める、つてもでもないと思うな。

M 自分のためにもね。

読み聞かせってすごい(？)読み聞かせをやっているよ

く言われるのは「すごいよね人前で読むなんて…」ということ。自分としてはそんな意識はまるでないので、どうしてそう言われるのか分からない。

私は初め、読み聞かせるのが楽しいわけではなく、自分が絵本を読むのがとにかく楽しい、と思ってやっていた。今でも変わりはないけれど、聞いてくれる子どもたちの表情や反応を見ていると、とてもおもしろい。

私が(大人が)気づかないところを教えてくれたり、意外なところで笑ったり、一緒になって口に出して読んでみたり…。そんな子どもたちを見てみると、自然に楽しくなっていて、最後には自分が一番楽しんで読み聞かせを終えている。

要は、ただ「絵本が好き」ってこと。

協力・中谷布美、野呂絢子
文責・三上まりえ

